

県政かわら版

発行／鹿児島県PR・観光戦略部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎ 099(286) 2095
FAX 099(286) 2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271までご連絡ください。

今月号の県政かわら版およびバックナンバー（音声版も含む）は、県ホームページでご覧いただけます。

県政かわら版

検索

1～6面 「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会に
～平成31年度鹿児島県当初予算が決まりました～
7面 県の組織体制の充実・強化
8面 情報ボックス/特産品プレゼント

「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会に

～平成31年度鹿児島県当初予算が決まりました～



平成31年度当初予算(一般会計) 8,273億7,300万円

優しさでつなぐ みんなに幸せ運ぶ予算



鹿児島県知事 西郷 敏昭

平成31年度当初予算は、徹底的な行財政改革などにより、昨年の仮試算で見込まれた61億円の収支不足を解消しました。また、財政再建にも積極的に取り組み、借金残高を152億円減らしました。

○県政の2本柱である子育て支援や高齢者の生き生き支援など、県民福祉の向上のための施策に過去最高額を計上
○観光・農林水産業の戦略に基づく取り組みや自然・景観、温泉、そして食など「健康・癒やし・長寿」につながる本県の地域資源の活用、人材確保・育成など、経済成長や県勢の発展のための施策を積極的に推進これらにより、「どこよりも幸せを実感できる鹿児島」を実現します。

さらに

子育て支援と高齢者の生き生き支援の2本柱を充実!



子育て支援
過去最大規模

総額355億円
(全体で81事業)



高齢者の生き生き支援
過去最大規模

総額272億円
(全体で29事業)

結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施

産科医不足の解消に向けて

○地域の中核的な病院への産科医派遣を増員

保育士確保の新たな取り組み

○将来、県内で保育士を目指す学生に修学資金を貸与
○就職希望の保育士を登録する保育士人材バンクを設置

医療、食、教育で格差のない社会づくり

安心して小児医療を受診できるように

○医療費の窓口負担ゼロ(住民税非課税世帯未就学児)

子どもたちの食の支援

○子ども食堂と応援企業のマッチングなどを行い、取り組みを支援

安心して子どもたちが学べる環境づくり

○公立小・中・高等学校へ児童・生徒の悩みに対応するスクールカウンセラーなどを配置

高齢者の皆さんが健やかで生きがいを持てる社会づくり

高齢者の生きがいと健康づくり

○健康体操や子育て支援活動などを立ち上げる団体に助成
→子育て支援活動に対する助成を拡充
○食生活の改善による低栄養予防を推進

高齢者の社会参加活動の促進

○健康づくりや社会活動に参加する高齢者を支援
→地域商品券に交換できるポイントを付与
○子育て支援活動に対するポイント加算も新設

高齢者の皆さんが安心して自分の地域で暮らせる社会づくり

介護職員の人材確保

○介護未経験者の参入を図るため、中高年齢者を対象とした入門的な研修を実施
○介護助手の参入や介護ロボットの導入による業務の効率化

認知症にやさしい地域づくり

○認知症疾患医療センターを設置
→早期診断・早期対応の充実・強化